

ISSN 0385-7476
SSK

166
2000
March



その研究と情報

1 特集◎

視覚障害の構造についての一考察

— 国際障害分類“参加レベル”を中心として — 後藤桃子

22 ボランティア最前線◎

視覚障害者のパソコン利用の推進を目指して

— 視覚障害者パソコンアシスト

ネットワーク (SPAN) — 古矢利夫

29 連載◎

英国高等教育における

障害者の学習支援システム (2) 広瀬洋子

38 情報障害情報処理技術 (1999年)

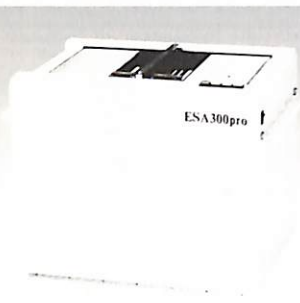
73 インフォメーション・コーナー

盲人用情報機器シリーズ

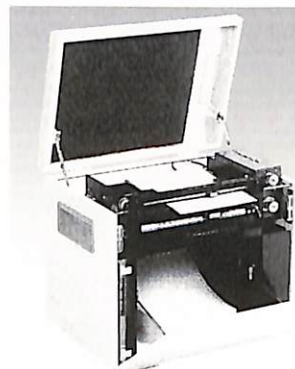
品質の良さは納入先に表れます。

ESA300Pro 点字ラインプリンタ 1ページ5秒! 最高速の業務用 点字ラインプリンタ

日本最高速の印刷スピードと両面印刷を実現。32マス22行をわずか5秒で打ち出し、ラインプリンタにありがちな紙のよれもなく、すばやく美しく仕上げます。



ESA721 点字プリンタ・プロッタ 点図表現も思いのまま。 定評ある高性能&多機能型



高速印字はもちろん、3点方式による点作図プロッタ機構（世界初）の搭載で、すぐれたグラフィック表現が可能。音も静かで、広くご愛用いただいています。

V-500 大量の用紙カットも、スムーズ&スピーディー



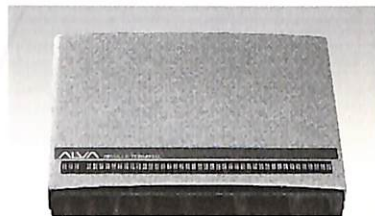
ページエンドと片耳（両耳）カット同時で1,000枚が15分で完了。操作状況が一目でわかる液晶パネル、ページとばし防止ストッカーなどかんたん操作で使いやすく、音も静かです。

PORTA-THIEL ポータ・ティール日本仕様 机の隣に一台、気軽なパーソナル・プリンタ



点字プリンタでは世界的信頼を誇るドイツ・ティール社との提携で生まれた、コンパクトサイズのパーソナルプリンタ。日本点字規格への対応はもちろん、すべて日本仕様です。

ALVA BRAILLE TERMINAL ABT-340 (40+3キャラクター) 世界標準にアクセスできる 点字用ピンディスプレイ



MS-DOSをはじめIBM/OS2、ウィンドウズにも対応。オランダ・アルバ社特許のタッチカーソルにより、優れた操作性を実現しました。小型軽量で、ノートパソコンにも最適です。

各機器についての詳細、
その他取り扱い機器については、
弊社まで資料をご請求ください。



JTR Corporation

有限会社 ジェイ・ティー・アール
東京都北区浮間4-17-4

Tel.03-5392-0414 Fax.03-3967-8254

予座さんに琉球大初の学長賞



沖縄県で初めて視覚障害者として教員採用試験に合格した予座健作（よざけんさく、27歳）さんの母校琉球大学は、2月、予座さんに第1回となる学長賞を贈りました。

1996年、同大法文学部英米学科を卒業し、5度目の挑戦の末、昨年、英語科採用試験を突破した予座さん。大学では「困難を克服し道を切り開いていく真摯な姿が学生や卒業生に夢と希望を与え、大学の誇りとなった」と称え、学長賞を創設、この授与となりました。予座さんは「身に余る光栄。受賞を励みに教師として頑張りたい」と抱負を語っています。

彦根に 県立視覚障害者センター オープン



2月1日、滋賀県彦根市に滋賀県立視覚障害者センターが開所。社会福祉法人滋賀県視覚障害者福祉協会が運営するこの施設では、視覚障害者の自立と社会参加促進をモットーに、コミュニケーション支援としての点字図書・録音図書等の製作とその提供、対面読書サービス、社会参加促進のための歩行・点字・料理・裁縫等の生活訓練、移動支援のためのガイドヘルパー養成・ネットワーク作り等の事業を行います。図書の貸出業務は、12年度中に蔵書管理の〇A化により、効率的、かつ迅速なサービスを



提供できる予定です。館内には小型送信機による音声案内設備が設置され、音声パソコン・拡大読書機を備えた聴読室の他、様々な情報の受発信の拠点となるための機能も兼ね備え、視覚障害者のニーズにかなうような施設となっています。

(写真提供：

社会福祉法人滋賀県視覚障害者福祉協会)

毎日新聞社賞に佐藤さん



全国学校図書館協議会、毎日新聞社主催の第45回青少年読書感想文全国コンクールでは、東京都内から8人が入賞。このうち毎日新聞社賞には、筑波大学附属盲学校普通科3年の佐藤美緒さん（18歳）が選ばれました。

佐藤さんは『ソフィーの世界』についての感想文をまとめました。内容的に少し難しかった部分は何度か読み直して読破。本を通して果てしない宇宙に自分が生まれたことこそ奇蹟であり、感謝すべきことと気づかされました。

「本が生き方の手助けをしてくれるということを一人でも多くの人に伝えていきたい」との将来の夢を持ち、4月からは大学生になります。

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みにになりたい場合には
社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター
までお問い合わせください。

編 集 後 記

定期刊行物としてあるまじき度重なる発行の遅れの中で、3月号をお届けします。読者の皆様には、それでも継続して愛読いただき、感謝に堪えません。

発行の遅延は、編集上の物理的な問題がその根源にあることによります。しかしそれをクリアできず、発行責任者としての苛立ちと限界を感じております。先の編集会議では、その対策を再検討しました。その結果、次の2点について1年間試みることにしました。

一つは、原稿執筆を厳守していただくよう、センター職員が催促のお願いを繰り返します。残る一つは、グラビアページを次号から当分の間休載します。グラビアについては、以前にも何度か話題になり、今回も賛否両論でしたが、「写真を見るだけで時代の背景がわかる」などといった反対意見を棚上げしつつ休載に踏み切りました。12年度は、こうして皆さまのご期待に応えられるよう努力して参ります。ご支援とご協力を切にお願い申し上げます。(高橋実)

視 覚 障 害 2000年3月 No.166

年間購読料 4,200円 (送料とも)

発行日 2000年3月1日

編集人 立花 明彦

(連絡先) 日本盲人福祉研究会 (文月会)

〒167-0043 東京都杉並区上荻2丁目37番10号
Keiビル3階

電話 (03)5310-5051 (代)

FAX (03)5310-5053

<http://www.normanet.ne.jp/~fumizuki/>

振替口座 00160-4-16103

発行人 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21

印刷所 株式会社 大活字

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-1-9

電話(03)5282-4361